



カジュアルに楽しむJリーグな日々。
FAGIANO OKAYAMA BACK UP PROJECT

ファジ☆カジ

—まずはお互いを紹介しあつてください。

武田 孝輝（塚川選手）は、いつもふざけて適当に見られがちですか、根ははじめ。やることはちゃんとやつてます。人の話を聞いてるし、よく見てるから、ココはふざけてもいいのか、ちやんとかかってやつてたんだと思いません。

塚川 将平（武田選手）は、誰に対してもとにかく優しい！

面倒見がよくて、頼まれたことは断らない。「男が好きになる男」って感じです。人見知りなので、ファンの皆さんによそよそしく感じてしまうかもしれないせんけど…（笑）。

—では塚川選手に対しても、最初は人見知りでしたんですね？

塚川 僕が流通経済大学で、将平はその付属高校だったので、高校から来たチームメイトに話を聞いて知つてしまだし、同じ関東リーグだったので試合で会うこともあり、ファジに加入する前から顔見知りでした。

武田 孝輝のほうは先に加入を決めていたので自分が入ることになったときに「よろしく！」って連絡しました。知り合いかいるのは、心強かったです。

—オフの日も一緒に出かけたりするんですか？

塚川 同世代の健人（加藤選手）も一緒に、映画に行ったりカラオケに行ったり。

武田 2人で神戸に買い物に行ったりもしました。僕はいろいろ見て回りたいほうなので、合つてると思います。

—プロサッカー選手となつて驚いたこと、想像と違つていたことなどありましたか？

塚川 想像していた以上にきつかった、というのが正直な感想です。学生のときは勉強もしならなければいけなくて、プロになつたらサッカーだけに集中できるし、もう少し余裕ができるかな

と思つていたんですが…練習も厳しいし、心身ともにきつかったです。

武田 僕はプロという大きな夢が叶つて、何か劇的に変わるのかなと思っていましたですが、意外と変わらなかつたような気がしてます。もちろん、生活や練習、プロとしての意識の部分は変わつたんですけど、サッカーに対する気持ちはずっと同じというか…うまく言えないんですけど。—対照的ですね。ではプロになつて何が始めたことは？

塚川 スナック菓子をやめました。長澤監督に「何かを変えよう」と思つたら習慣を変えない

もの静かな武田選手と明るくひょうきんな塚川選手は、関東大学サッカーリーグ時代からお互いを知る間柄。

ファジアーノでチームメイトとなつた昨年、対照的な2人は時にライバルとして切磋琢磨し、時に同級生としてオフタイムを愉しく過ごしながら、それぞれに成長をとげた。

そんなプロ一年目を振り返つてもらつた。

—まずはお互いを紹介しあつてください。

武田 孝輝（塚川選手）は、いつもふざけて適当に見られがちですか、根ははじめ。やることはちゃんとやつてます。人の話を聞いてるし、よく見てるから、ココはふざけてもいいのか、ちやんとかかってやつてたんだと思いません。

塚川 将平（武田選手）は、誰に対してもとにかく優しい！

面倒見がよくて、頼まれたことは断らない。「男が好きになる男」って感じです。人見知りなので、ファンの皆さんによそよそしく感じてしまうかもしれないせんけど…（笑）。

—では人見知りでしたんですね？

塚川 僕が流通経済大学で、将平はその付属高校だったので、高校から来たチームメイトに話を聞いて知つてしまだし、同じ関東リーグだったので試合で会うこともあり、ファジに加入する前から顔見知りでした。

武田 孝輝のほうは先に加入を決めていたので自分が入ることになったときに「よろしく！」って連絡しました。知り合いかいるのは、心強かったです。

—オフの日も一緒に出かけたりするんですか？

塚川 同世代の健人（加藤選手）も一緒に、映画に行ったりカラオケに行ったり。

武田 2人で神戸に買い物に行ったりもしました。僕はいろいろ見て回りたいほうなので、合つてると思います。

—プロサッカー選手となつて驚いたこと、想像と違つていたことなどありましたか？

塚川 想像していた以上にきつかった、というのが正直な感想です。学生のときは勉強もしならなければいけなくて、プロになつたらサッカーだけに集中できるし、もう少し余裕ができるかな

対戦スタート

と思っていたんですが…練習も厳しいし、心身ともにきつかったです。

武田 僕はプロという大きな夢が叶つて、何か劇的に変わるのかなと思っていましたが、意外と変わらなかつたような気がしてます。もちろん、生活や練習、プロとしての意識の部分は変わつたんですけど、サッカーに対する気持ちはずっと同じというか…うまく言えないんですけど。

—対照的ですね。ではプロになつて何が始めたことは？

塚川 スナック菓子をやめました。長澤監督に「何かを変えよう」と思つたら習慣を変えない



塚川孝輝

Profile

1994.7.16生まれ 広島県出身 O型

期待の大卒ルーキーはそのボテンシャルをいかんなく発揮。第6節以降、ボランチとしてスタメンを勝ち取り、リーグ戦34試合出場2得点。



今は練習前にトレーニングしないほうが気持ち悪い感じです。

—プロ1年目ということは社会人1年目。「初任給」のことには覚えていましたか？

武田 朝早く来て準備をするよべきが、栄養の先生に相談したりして、自分の体に向き合つことにもつながりました。

武田 1月半ばからこっちに来て、最初の給料だったのに、待つてました…という感じで、僕は日本代表にまでなった偉大な先輩で、ピッチの中でも外でもいろいろなことを学べました。1年でしたが、一緒に過ごせてよかったです。

—加地選手の存在は大きかつたんですね。では、昨シーズン一番うれしかったことは？

塚川 5月のホーム徳島戦での初ゴールです。自分らしい泥臭いゴールでした。その試合

—最後に来シーズンへの抱負を聞かせてください。

塚川 チームがJ1に上がれるのと一緒にプレイできると思ったので、驚きましたし、ファンの人と同様に最初はショックも受けました。

武田 プロとしての基盤を背中で表現してくれた人でした。

塚川 日本代表にまでなった偉大な先輩で、ピッチの中でも外でもいろいろなことを学べました。1年でしたが、一緒に過ごせてよかったです。

—加地選手の存在は大きかつたんですね。では、昨シーズン一番うれしかったことは？

塚川 5月のホーム徳島戦での初ゴールです。自分らしい泥臭いゴールでした。その試合

武田将平

Profile

1994.4.4生まれ 神奈川県出身 O型

リーグ戦1試合出場1得点と、ルーキーイヤーは悔しい結果に終わつた。離伏の時を経て心身ともに成長。今シーズンこそはピッチ上で輝くために挑む。

—最後に来シーズンへの抱負を聞かせてください。

塚川 チームがJ1に上がるには、得点とかアシストとかもっと目に見える結果を出していいたいです。プロとして一步踏み出しましたが、できるだけ長く活躍できるよう、何をするかを考えています。個人的には、得点とかアシストとかもっと目に見える結果を出していいたいです。プロとして一步踏み出しましたが、できるだけ引き分けでした。1試合全部出て勝つた試合というのが、そこの天皇杯の試合だけなので、やな得がいくものではないかですか？」

武田 僕もその後落ち着いてからは、実家に岡山の桃を送つた行つて、焼肉をごちそうしました。

島から初めて家族が、おばあちゃんまで観に来てくれていたので、よけいにうれしかつたです。

武田 僕は天皇杯の2回戦、FC今治戦です。PK戦で勝つたんです。が、面倒を見てくれる先輩の樹くんがシュートを止めて勝つたので、すごくうれしかつたです。

—武田選手は、リーグ戦でも初出場初ゴールを決めましたね。

武田 僕は天皇杯の試合だけで、自分のプレー 자체は納得がいくものではなかつたのです。途中で交代もして、試合も引き分けでした。1試合全部で、よく引けました。